

1万年前、船橋に海がきた

～史跡 取掛西貝塚からみる縄文の暮らし～



主な展示資料

- 取掛西貝塚出土資料(土器・石器・動物骨など)
- 尾崎遺跡(東京都練馬区)の縄文土器、武蔵台遺跡(東京都府中市)の縄文石器

令和8年 10月17日(土) ▶ 令和9年 1月11日(月・祝)

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日にあたる場合は火曜日)、年末年始(12月28日(月)～1月4日(日))

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般110円、児童生徒50円、市内在住の小中学生無料



無料観覧日
11月3日(火・祝)
23日(月・祝)



Tobinodai Historic Site Park Museum
船橋市 飛ノ台史跡公園博物館



1万年前、船橋に海がきた

～史跡 取掛西貝塚からみる
縄文の暮らし～

取掛西貝塚は令和8年10月に国史跡指定5周年を迎えます。令和3年に船橋市初の国史跡に指定された取掛西貝塚は、縄文時代早期（約1万年前）の貝塚をとみなう集落です。遺跡の内容をまとめた総括報告書が令和3年に発行され、それ以降も取掛西貝塚に関する研究を継続的に進めています。

全国的に見て定住の度合いが高まる時期の関東最大規模の集落で、それを裏付けるように遺跡からは多量の土器・石器が出土しています。取掛西貝塚は、関東の縄文時代を特徴付ける貝塚が千葉県東京湾岸では最初期に作られ、豊富な海の資源を利用し始めたムラの1つでした。

出土資料から、船橋の1万年前の縄文時代早期の暮らしを探ります。



ヤマトシジミ

●●● 関連イベントなど ●●●

40分で楽しむ、取掛西貝塚講座

令和8年11月3日(火・祝)、11月23日(月・祝) 各14:00～

展示会場でミニ講演を行います。

飛丸くん



エビゾーくん



無料観覧日2日間

令和8年11月3日(火・祝)、11月23日(月・祝)

(ボランティアによる常設展の解説も行います)

取掛西貝塚を
紹介する図録
同時期に発行予定!!

ご利用案内

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日 毎週月曜日(11月23日・1月11日を除く)、
11月4日、11月24日、
年末年始(12月28日～1月4日)
入館料 一般 110円(団体20名以上70円)
児童生徒 50円(団体20名以上30円)
市内在住小中学生 無料

交通案内

東武アーバンパークライン 新船橋駅下車 徒歩8分
京成本線 海神駅下車 徒歩15分
東葉高速鉄道 東海神駅下車 徒歩12分
京成バス千葉ウエスト JR船橋駅北口から山手ループ線
[海神中学校前]下車 徒歩1分

船橋市飛ノ台史跡公園博物館

〒273-0021 千葉県船橋市海神4-27-2 TEL:047-495-1325 FAX:047-435-7450

飛ノ台史跡公園博物館

検索

